

明治〜昭和初期

「治水」が始まる

自分や家族の生命・財産を水害から守るため、岡崎文吉らによる「石狩川治水計画調査報文」を元に明治43年、本格的治水工事が始まりました。

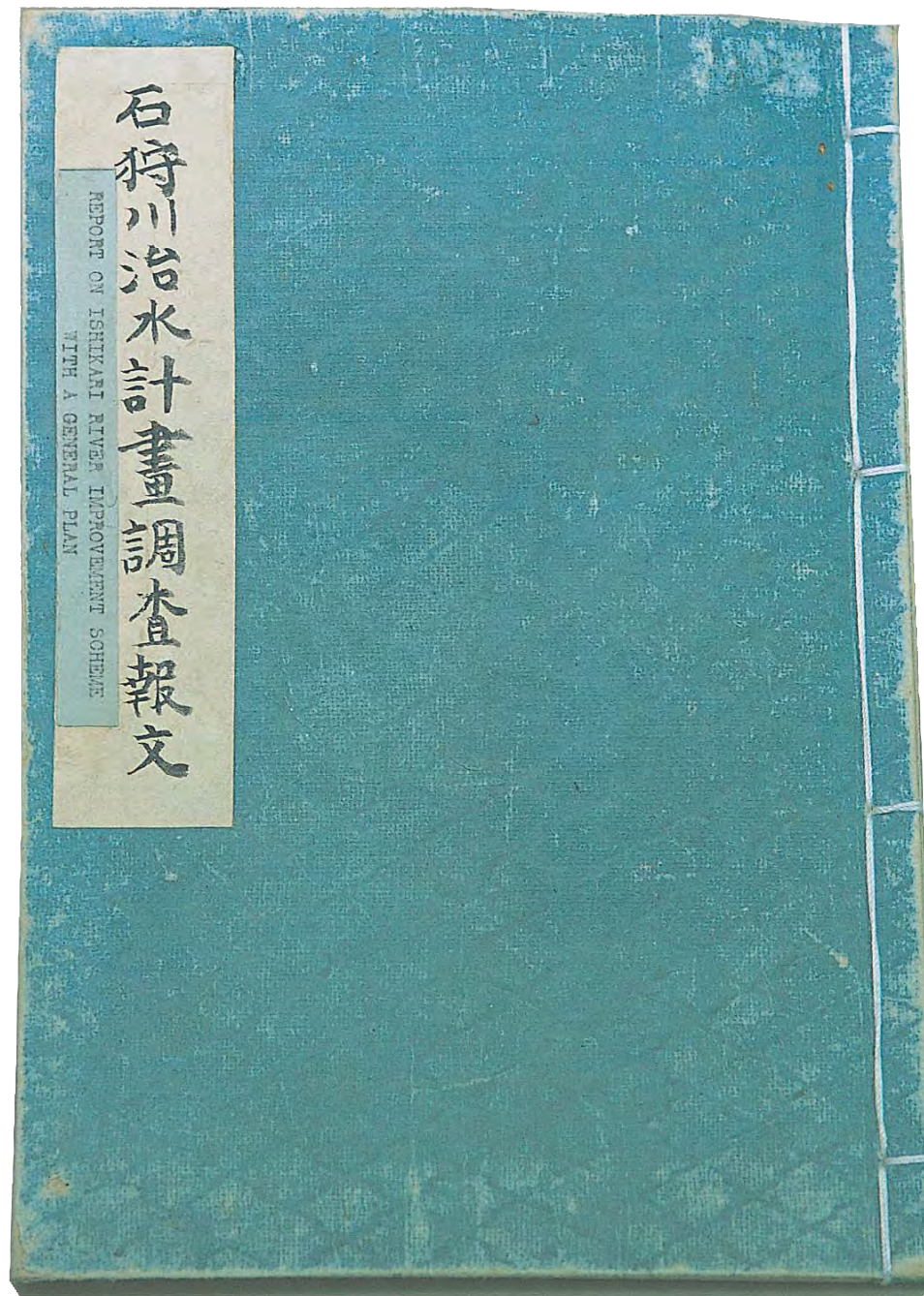


牛朱別川の切替工事

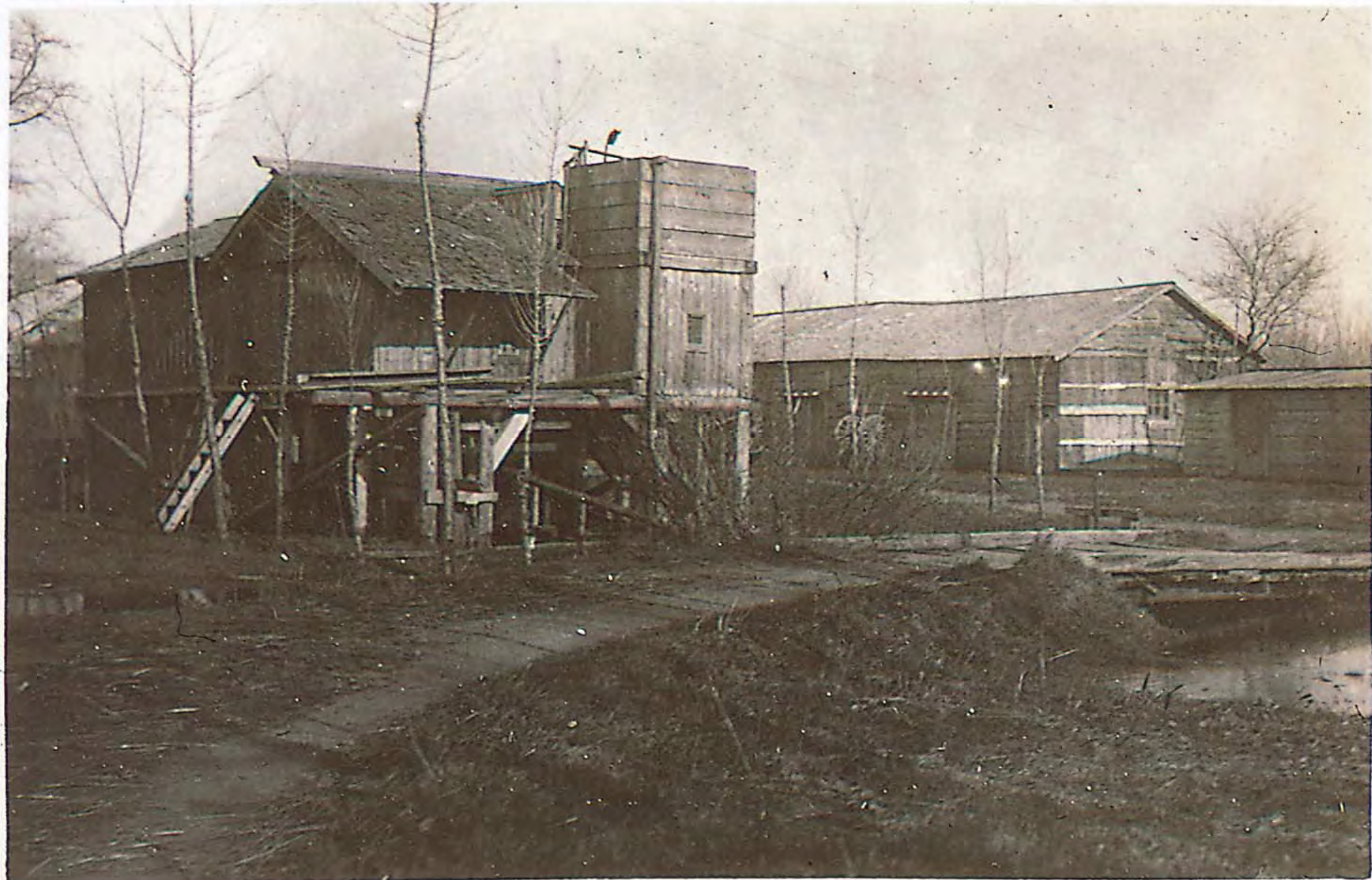


昭和6年頃(1931) 旭川市 牛朱別川
所蔵・提供:旭川市

石狩川治水計画調査報文と岡崎文吉



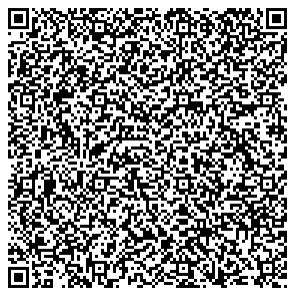
花畔治水工場



出展：石狩川流域発展の礎・治水

明治43年(1910) 石狩市

単床ブロックの敷設



出展：石狩川流域発展の礎・治水

撮影年・不明 石狩市

掘削機(エキスカベーター)



出展：石狩川流域発展の礎・治水

撮影年・不明 石狩市

人力によるトロッコ土砂運搬



出展：石狩川流域発展の礎・治水

撮影年・不明 南幌町 夕張川

軟弱地盤による工事用蒸気機関車の脱線



出展：石狩川流域発展の礎・治水

撮影年・不明 石狩市 石狩川

浚渫船による枯木新水路の掘削



出展：石狩川流域発展の礎・治水 昭和15年頃(1940) 月形町 石狩川

豊平川の護岸工事



出展:石狩川流域発展の礎・治水

撮影年・不明 札幌市 豊平川